

シンポジウム 1

第1会場 (展示室2) 9:00~10:25

いのちを「まもる」 緊急医療システムをアップデートする

座長：工藤 大介 (東北大学病院 高度救命救急センター)
高橋 学 (岩手医科大学救急・災害医学講座)

- S1-01 ICT (情報通信技術) を活用した指令管制員の災害対応
大崎地域広域行政事務組合消防本部 大場 亮太
- S1-02 ドクターカーにおける院外緊急輸血使用の実践報告
秋田大学医学部附属病院高度救命救急センター 猿田 里音
- S1-03 次世代のいのちを「まもる」
～多職種が協力して構築する産科救急診療体制～
一般財団法人太田総合病院附属 太田西ノ内病院 救命救急センター/
島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 松本 亮
- S1-04 重症外傷における Massive Transfusion Protocol 運用の妥当性の検討
山形県立中央病院 救急科 根本 大資
- S1-05 病床稼働率100%の病院における救急患者を「まもる」対策
石巻赤十字病院 救命救急センター 小林 道生
- S1-06 病院救命士が地域を「まもる」
～病院救急車を使用した積極的な病院前活動～
総合南東北病院 救急救命科/
太田西ノ内病院 救命救急センター/重症外傷センター 腹子 歩夢
- S1-07 福島県北地域二次救急医療機関病院長 LINE グループを用いた年末年始転院搬送システムの効果
福島県立医科大学地域救急医療支援講座 関根 萌

シンポジウム 3

第1会場 (展示室2) 10:30~12:00

未来を「まもる」 救急・集中治療の担い手を育てる

座長：古川 宗 (みやぎ県南中核病院 救急科)
佐藤 友昭 (仙台市消防局)

- S3-01 四年制大学救急救命士課程における病院実習教育の一例
東北福祉大学 健康科学部医療経営管理学科 野原 正美
- S3-02 救急救命士養成大学における分娩介助演習の試み
東北福祉大学 福田 理絵
- S3-03 地域の救急医療を守る組織作りに向けた救命救急センター交流研修の効果
長岡赤十字病院 看護部 大川 玲子
- S3-04 民間蘇生教育施設における ICLS・JMECC コース開催の2年間の実績
—受講者背景からみた教育的役割—
メディカルスキルラボ長町、医療法人大史会 みやぎクリニック 宮崎 敦史
- S3-05 医師の休日を「まもる」ための off the job training を平日に開催する取り組み
山形県立中央病院 救急科 武田健一郎
- S3-06 救急外来研修をやりっぱなしにしないための工夫
～研修医の未来を「まもる」ために
弘前総合医療センター救急科 入江 仁
- S3-07 未来を「まもる」救急・集中治療の担い手を育てる八戸市立市民病院の取り組み
八戸市立市民病院 救命救急センター 吉村 有矢

ランチョンセミナー1 第1会場（展示室2）12:20～13:10

AHA-ECC ガイドライン2025と地域における普及啓発活動戦略

座長：入野田 崇（大崎市民病院 救命救急センター長）

LS1 AHA-ECC ガイドライン2025と地域における普及啓発活動戦略

NPO 法人日本 ACLS 協会 副理事長 / 白河厚生総合病院 救急治療科 安田 貢

共催：NPO 法人救命救急と医療安全を学び実践する会

特別講演1 第1会場（展示室2）13:50～14:50

生成 AI×臨床研究・ソフトウェア開発の DX

座長：板垣 秀弥（東北医科薬科大学 救急・災害医療学）

SP-1 生成 AI x 臨床研究・ソフトウェア開発の DX

TXP Medical 株式会社 園生 智弘

特別講演2 第1会場（展示室2）14:50～15:50

**「答える AI」から「動く AI」へ
—医療現場で使いこなす生成 AI・AI エージェント**

座長：遠藤 智之（東北医科薬科大学 救急・災害医療学）

SP-2 「答える AI」から「動く AI」へ
—医療現場で使いこなす生成 AI・AI エージェント

株式会社 Workstyle Evolution～働き方が進化する 池田 朋弘

パネルディスカッション3 第1会場（展示室2）16:00～16:50

デジタル化・生成 AI は救急医療を「まもる」か？

座長：遠藤 智之（東北医科薬科大学 救急・災害医療学）
小林 忠宏（山形大学医学部 救急医学講座）

PD3-01 DX と広域搬送とを組み合わせた救急集中治療におけるハブ・アンド・スポーク型の新しい地域包括診療モデル

新潟大学医学部 救急集中治療医学講座 西山 慶

PD3-02 救急医療における大規模言語モデルの公平性 - 誰の声が増幅され、誰が沈黙させられるのか

秋田大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学講座 佐藤 佳澄

PD3-03 AI・DX が支援する救急医療の情報、判断、行動

東北大学病院 高度救命救急センター 横川 裕大

シンポジウム2 第2会場（会議室1）9:00～10:25

入院患者を「まもる」ラピッドレスポンスシステムの最前線を知る

座長：川副 友（国立病院機構仙台医療センター 救急科）
清水 直子（東北医科薬科大学病院 集中治療部）

S2-01 当院における RRS 普及戦略：RRS 起動要素研修コースの自施設開催と今後の展望

秋田大学医学部附属病院 高度救命救急センター 安田 拓人

- S2-02 RRS における「気づき」の質向上を目指したリンクナース活動の報告
 —呼吸回数測定の上向上に着目して—
 一般財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院 救命救急センター 本田 義臣
- S2-03 Rapid Response System 導入初年度における現状と課題
 東北医科薬科大学病院 救急センター 伊藤奈々江
- S2-04 当院における院内急変対応システムの成果と課題
 ～防ぎえた院内急変を減らすには～
 仙台医療センター 救急科 岡本 篤史
- S2-05 病棟急変対応にとどまらない MET 運用の実態：単施設後方視的検討
 仙台市立病院 高瀬 啓至
- S2-06 看護師による CCOT ラウンドの現状と効果
 みやぎ県南中核病院 救命救急センター 渡邊 晶子

パネルディスカッション 1

第 2 会場（会議室 1）10:30～11:55

患者と家族の尊厳を「まもる」 救急終末期の看護実践・意思決定支援

座長：宮川乃理子（仙台市立病院救命救急センター／救急科）
 松井 憲子（東北大学病院 高度救命救急センター）

- PD1-01 ACP を通じた患者と家族の尊厳を守るための取り組み
 訪問看護ステーション ポラーノの椅子 小山 裕
- PD1-02 三次救急から地域へ繋ぐ意思決定支援
 ～患者と家族の尊厳をまもる在宅医療ソーシャルワークの実践
 やまと在宅診療所あゆみ仙台 佐藤 卓
- PD1-03 救急搬送患者・家族の尊厳を守るために
 ～救急認定ソーシャルワーカーの視座から～
 仙台市立病院 澤井 彰
- PD1-04 「集中治療後に ACP 導入した 2 事例」
 東北医科薬科大学病院 野口 和代
- PD1-05 救急医療における終末期の共同意思決定
 — A 病院倫理カンファレンスの実際を通して見えてきたもの—
 東北大学病院 高度救命救急センター 松井 憲子
- PD1-06 脳死下臓器提供における家族の意思決定支援
 長岡赤十字病院 救命救急センター 宮島 衛

ランチョンセミナー 2

第 2・3 会場（会議室 1・2）12:20～13:10

外傷性出血性ショックに対する治療戦略：
 迅速な止血システムとこれからの輸血療法

座長：伊関 憲（公立大学法人 福島県立医科大学医学部 救急医療学講座）

- LS2 外傷性出血性ショックに対する治療戦略：
 迅速な止血システムとこれからの輸血療法
 東北大学大学院医学系研究科 外科病態学講座救急医学分野 /
 東北大学病院 高度救命救急センター 工藤 大介
 共催：フクダ電子南東北販売株式会社

シンポジウム 4 第2・3会場（会議室1・2）13:50～15:15

災害・獣害から地域住民を「まもる」

座長：奥山 学（秋田大学医学部附属病院 高度救命救急センター）
佐藤 大（東北医科薬科大学 医学部 救急・災害医療学教室）

- S4-01 クマ外傷における現場活動
湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部 藤田 和浩
- S4-02 会津地域における熊外傷の急増と地域救急医療体制の課題
温知会会津中央病院救急科 大村真理子
- S4-03 熊外傷における長期的医療連携の重要性
秋田大学医学部附属病院高度救命救急センター 土田 英臣
- S4-04 花火観覧客と地域住民の両者が護られているか
～長岡まつり大花火大会における救護体制の検討～
長岡市消防本部 山崎 憲和
- S4-05 秋田県における令和7年度人身雪害の分析報告
大曲仙北広域市町村圏組合消防本部 佐々木光晴
- S4-06 宮城 DMAT ロジ部会通信訓練の再構成とその効果
東北医科薬科大学 医学部 救急・災害医療学教室 佐藤 大
- S4-07 AI を活用した災害対応の未来
—急性期の病院対応から避難所支援まで—
東北大学病院 救急科 古川 宗

パネルディスカッション 2 第2・3会場（会議室1・2）15:20～16:50

地域の救急医療を「まもる」 救命士の再教育

座長：山内 聡（仙台市立病院 救命救急センター）
高橋 英之（石巻地区広域行政事務組合消防本部）

- PD2-01 青森地域広域事務組合消防本部における救急救命士再教育の取り組みについて
青森地域広域事務組合消防本部 田中 康喜
- PD2-02 山形市における救急救命士継続教育の改善・改革の取組み
山形市消防本部 庄司 朋行
- PD2-03 救急救命士再教育におけるドクターカー同乗実習について
～気仙地域 MC 一丸となって救命率向上を目指す取組～
大船渡地区消防組合消防本部 新川真理王
- PD2-04 救急業務に携わる職員に対する教育における取組について
郡山地方広域消防組合消防本部 菅野 敦
- PD2-05 地域救急を「まもる」再教育モデル—秋田市消防本部における派遣型救急ワークステーションの効果と課題
秋田市消防本部 藤井 佳孝
- PD2-06 地域医療をつなぐ運用救命士再教育モデルの構築
村上市消防本部 本間 理史
- PD2-07 救急救命士の再教育
～仙台市消防局の取組みについて～
仙台市消防局 熊谷 毅

PD2-08 八戸・上十三地域メディカルコントロール協議会の救急救命士の再教育の取り組み

八戸市立市民病院 救命救急センター/
八戸・上十三地域メディカルコントロール協議会 吉村 有矢

研修医・学生セッション 1

第3会場 (会議室 2) 9:00~9:50

座長：板垣 秀弥 (東北医科薬科大学 救急・災害医療学)
佐藤 哲哉 (東北大学大学院医学系研究科 外科病態学講座 救急医学分野)

- R1-01 胸腔鏡補助下肋骨固定術が有効であった横隔膜損傷の一例
温知会会津中央病院救急科 高橋 捷真
- R1-02 稀なライフル銃創に対する治療戦略
岩手医科大学救急・災害医学講座 佐々木 茜
- R1-03 外傷性冠動脈解離が疑われた鈍的胸部外傷の一例
温知会会津中央病院救急科 村山 知輝
- R1-04 胃全摘後亜急性連合性脊髄変性症の1例
-AI より教科書が一步先だった症例 -
八戸市立市民病院 救命救急センター 川口 優真
- R1-05 Indigo aspiration system が奏功した SMA 塞栓症の一例
温知会会津中央病院救急科 畠山 智翔
- R1-06 敗血症性ショック治療中に心タンポナーデで急変した一例
青森県立中央病院 研修医 木村 悠希
- R1-07 著明な汎血球減少をきたした猫咬傷による *Pasteurella multocida* 感染症
岩手医科大学医学部 麻田 恭大

救急総合診療カンファレンス

第3会場 (会議室 2) 9:55~10:55

ケースカンファレンスを通した診断力向上

座長：高瀬 啓至 (仙台市立病院)

ケースカンファレンスを通した診断力向上

獨協医科大学総合診療医学 志水 太郎

研修医・学生セッション 2

第3会場 (会議室 2) 11:00~11:50

座長：藤田 基生 (東北大学病院高度救命救急センター)
熊谷 謙 (新潟市民病院 救命救急・循環器病・脳卒中センター)

- R2-01 災害時の院内業務への参加に向けた医学生用教育カリキュラム策定手順の評価と分析
東北医科薬科大学医学部救急・災害医療学教室 浦尾 樹正
- R2-02 ミッドラインカテーテルは PICC の代替となり得るか：探索的システマティックレビューとメタアナリシス
東北医科薬科大学医学部学生 草薙 航希
- R2-03 心肺停止状態で救急搬送された高齢者の現状と今後の対応策
栗原中央病院 内科 廣田裕利佳
- R2-04 岩手県高度救命救急センターにおける危機的産科出血患者への取り組み
岩手医科大学医学部 内金崎愛海

- R2-05 熊による致死的外傷4例の損傷パターンに関する検討
岩手医科大学医学部 清田 有紗
- R2-06 DOAC 使用中の非外傷性腸腰筋血腫の3例
温知会会津中央病院救急科 安永 天音
- R2-07 神経線維腫症1型に伴う動脈瘤破裂の2例
温知会会津中央病院救急科 施 毅龍

ハンズオンセミナー 第4会場（会議室3）10:00～12:00

病院前救護から救急外来診療までの一気通貫シミュレーション

東北大学病院高度救命救急センター / 株式会社 CERCIT 横川 裕大
共催：レールダルメディカルジャパン株式会社
株式会社 CERCIT

市民公開講座 第4会場（会議室3）13:00～14:00

親子でまなぶ心肺蘇生セミナー

大崎市民病院救急診療科 / 株式会社 CERCIT 小林 正和
共催：株式会社 CERCIT

SMAQ 企画（学生研修医企画） 第4会場（会議室3）14:00～16:30

みんなで体験！東北救急【SMAQ × 東北救急医学会コラボイベント】

提供：SMAQ 東北ブロック

一般演題（ポスター）1 ポスター会場（展示室1）11:00～11:50

救急医療機関の体制整備・改変

座長：島田 二郎（福島県立医科大学附属病院ふたば救急総合医療支援センター）

- P1-01 続・当院救命救急センターの維持再編
太田西ノ内病院救命救急センター 千田 康之
- P1-02 救急部門システム「NextStageER」を用いた救命センターの取り組みについて
青森県立中央病院 救命救急センターER 蒔苗 利規
- P1-03 救急患者連携搬送料算定の取り組みと後方病院との連携について
青森県立中央病院 齋藤 兄治
- P1-04 当院における精神科救急対応の工夫
岩手県立中央病院 救急医療科 横沢 路子
- P1-05 外傷外科診療における多職種シミュレーション教育の導入と継続の重要性
山形県立中央病院 救急室 武田和香実
- P1-06 実際の被災経験に基づく災害対策マニュアルの見直し
東北医科薬科大学 医学部 救急・災害医療学教室 佐藤 大

一般演題（ポスター） 2

ポスター会場（展示室1） 11:00～11:50

病院救命士とタスクシェア・タスクシフト

座長：小林 道生（石巻赤十字病院救急科）

- P2-01 救急外来にて NEWS スコアを用いた初期評価の有用性
医療法人辰星会耕記念病院 菊池 拓也
- P2-02 院内救急救命士による救急患者連携搬送体制と地域消防負担軽減の検討
青森県立中央病院 救命救急センター 当麻 涼
- P2-03 病院救急救命士の静脈路確保成功率向上への取り組み
青森県立中央病院 救急部 高橋 大地
- P2-04 院内救急救命士によるエコーを用いた静脈路確保の有用性の検討について
青森県立中央病院 救命救急センター 齋藤 佳奈
- P2-05 救急医療体制の入り口から出口までを統制する救急救命士の多角的活用
一般財団法人 脳神経疾患研究所 附属 総合南東北病院 救急救命科 菅野 弘明
- P2-06 院内救命士と看護師の初療室におけるタスクシェアの現状と課題
—看護師アンケート—
温知会会津中央病院救急科 渡部健志朗
- P2-07 救命センターにおける病院救命士とのタスクシェアの現状と課題
—臨床業務専念に向けた多職種調査と検討—
温知会会津中央病院救急科 藤川 楓恋

一般演題（ポスター） 3

ポスター会場（展示室1） 11:00～11:50

病院前救急医療活動アップデート1

座長：長谷川 傑（市立秋田総合病院 救急科）
田中 康喜（青森地域広域事務組合消防本部）

- P3-01 早期アドレナリン投与体制構築が病院到着前 ROSC 率に与える影響
能代山本広域市町村圏組合能代消防署東能代出張所 茂呂 成倫
- P3-02 早期アドレナリン投与に対する取り組みと効果について
鶴岡市消防本部 加藤 勇人
- P3-03 院外心停止傷病者に対する早期アドレナリン投与戦略の再構築
大崎地域広域行政事務組合消防本部 佐々木 健
- P3-04 心肺停止事案における救急支援と救急隊4名編成による効果について
仙南地域広域行政事務組合消防本部 齋藤 航
- P3-05 心肺停止状態の傷病者に対する支援隊の役割分担について
～アドレナリンの早期投与にむけて～
黒川地域行政事務組合消防本部 千葉 裕樹
- P3-06 地方中核都市における院外心肺停止患者の来院時死亡と関連する病院前因子：
後方視的観察研究
弘前大学医学部附属病院 高度救命救急センター 杉山 佳奈

一般演題（ポスター） 4 **ポスター会場（展示室1） 11:00～11:50**

病院前救急医療活動アップデート2

座長：須田 志優（岩手県立磐井病院 麻酔科）
鈴木 慶一（山形県西村山広域行政事務組合消防本部）

- P4-01 プレショックポーズ短縮に向けた取り組みとその結果について
秋田市消防本部 酒井 大輔
- P4-02 CPA 傷病者搬送における CCF の検討
一関市消防本部 山内 隼人
- P4-03 ショック事案における静脈路確保に対する取り組み
山形県西村山広域行政事務組合消防本部 佐藤 孝矩
- P4-04 血糖測定器の温度管理の必要性について
盛岡地区広域消防組合消防本部 佐藤 政文
- P4-05 電動ストレッチャー導入が胸骨圧迫の質および身体的負担に与える影響
—救急隊員によるシミュレーション検証—
能代山本広域市町村圏組合能代消防署向能代出張所 佐々木裕多
- P4-06 女性消防職員の救急活動における電動ストレッチャー導入の有効性
あぶくま消防本部 磯村 貴大

一般演題（ポスター） 5 **ポスター会場（展示室1） 11:00～11:50**

病院前救急医療活動のレビューと質管理1

座長：齋藤 兄治（青森県立中央病院 救命救急センター）
小野寺智弘（大崎地域広域行政事務組合 古川消防署）

- P5-01 院外心停止 VF 症例における除細動回数と転帰の関連
—アドレナリン投与の影響を含めた検討—
黒川地域行政事務組合消防本部 織田 克彦
- P5-02 不搬送事案の電話による予後調査
阿賀野市消防本部 和澄 潤
- P5-03 秋田県指導救命士会によるインシデント調査の現状と課題
大曲仙北広域市町村圏組合消防本部 山形 恵三
- P5-04 睡眠不足が及ぼす救急活動への影響について
郡山地方広域消防組合 東間 大明
- P5-05 救急隊員5名配置が救急活動の質と労務管理に与えた影響
～仙台市消防局の取り組み～
仙台市消防局若林消防署 西内 浩二

一般演題（ポスター） 6 **ポスター会場（展示室1） 11:00～11:50**

病院前救急医療活動のレビューと質管理2

座長：野村 亮介（みやぎ県南中核病院）
高野 宏幸（福島市消防本部 福島消防署 西出張所）

- P6-01 「救急現場におけるAIを活用した心電図判読の有用性について」
盛岡地区広域消防組合 盛岡南消防署 井上 駿

- P6-02 救急現場における早期カプノメータ装着が CPR に与える影響について
大曲仙北広域市町村圏組合消防本部 今野 健史
- P6-03 高齢者救急における効果的な情報収集の検討
秋田市消防本部 三浦 亮
- P6-04 戦略的救急活動を目的とした通報内容分析
西村山広域行政事務組合消防本部 阿部 陽祐

一般演題（ポスター） 7 ポスター会場（展示室1）11:00～11:50

地域救急医療体制構築 1

座長：比留間孝広（総合南東北病院救急集中治療科 / 福島県立医科大学救急・生体侵襲制御学講座）
山本 直喜（盛岡地区広域消防組合）

- P7-01 消防と医療機関による月例合同カンファレンスの有用性に関する調査
弘前地区消防事務組合 工藤 佑大
- P7-02 仙台徳洲会病院脳卒中ホットライン開設前後の救急活動の変化について
黒川地域行政事務組合消防本部 嶺岸 湧登
- P7-03 救急アプリを用いた救急活動時間の比較
仙南地域広域行政事務組合消防本部 佐藤 柊弥
- P7-04 岩手県一関地域における頻回救急要請者の現状と対応
一関市消防本部 白石 雅敏

一般演題（ポスター） 8 ポスター会場（展示室1）11:00～11:50

地域救急医療体制構築 2

座長：緑川 新一（日本海総合病院 救急科）

- P8-01 地域の救急医療をまもるための救急搬送データに基づく救急医療機関の類型化の試み
山形大学医学部救急医学講座 坂口 健人
- P8-02 救急は医師超過勤務の3割を占める—地方中核病院における労務データ解析
岩手県立磐井病院 前川 慶之
- P8-03 診療科別ジニ係数でみる医師超過勤務の偏在：救急を含む10診療科の解析
岩手県立磐井病院 前川 慶之
- P8-04 南会津地域における「顔の見える」多職種連携による救急医療の実践
福島県立南会津病院 齋藤 宏康
南会津地方広域市町村圏組合消防本部 鈴木 晃

一般演題（ポスター） 9 ポスター会場（展示室1）11:00～11:50

救急隊生涯教育

座長：横田 貴志（弘前大学大学院医学研究科 救急・災害医学講座）
石塚 文則（秋田市消防本部 救急課）

- P9-01 当消防本部における産科救急への取組について
塩釜地区消防事務組合消防本部 福田 知之

- P9-02 2消防本部による合同派遣型救急ワークステーション研修の教育的受容：満足度調査の層別解析
福島市消防本部 三浦 春奈
- P9-03 救急救命士教育に FAST 研修を実施してみた結果
岩手医科大学附属病院 岩手県高度救命救急センター 千葉 繁
- P9-04 北村山地域における三市消防の継続型救急隊員合同研修会の取り組み
東根市消防本部 寒河江将人
- P9-05 救急救命士の心電図判読能力の現状評価
岩手医科大学附属病院、岩手県高度救命救急センター 府金 直毅
- P9-06 救急救命士気管挿管実習への試み（ビデオ喉頭鏡の画面を見せない工夫）
岩手県立磐井病院 麻酔科 須田 志優
- P9-07 秋田大学医学部附属病院と秋田市派遣型救急ワークステーションの取り組み
秋田大学医学部附属病院 高度救命救急センター 小林 悠希

一般演題（ポスター）10

ポスター会場（展示室1）11:00～11:50

ドクターカー／ドクターヘリ

座長：小林 辰輔（温知会 会津中央病院 救命救急センター）
安達 大（新潟市消防局 救急課 救急指導係）

- P10-01 “飛べない”からこそ問われる地上戦略
- ドクターカーによる病院前輸血の実践と検証 -
温知会会津中央病院救急科 猪巻 拓也

演題取り下げ

- P10-03 ドクターカー非運用地域で発生した夜間ドクターカー要請事例の妥当性評価と運用改善の検討
長岡赤十字病院 救急科 濱田 壮
- P10-04 出血性ショックを呈する傷病者に対し、ドクターヘリと連携し病院前輸血を実施した症例
花巻市消防本部 小瀬川正尚
- P10-05 生理学的異常に基づく DH 早期要請の妥当性
—典型的所見を欠く重度の緊張性気胸疑い症例—
大崎地域広域行政事務組合消防本部 今野 宏樹
- P10-06 当消防本部のドクターヘリ要請における検証
～これまでの要請状況と今後～
仙南地域広域行政事務組合消防本部 角田 哲也
- P10-07 病院救急救命士によって算定できる救急救命管理料とドクターカー
八戸市立市民病院 救命救急センター 猪鼻 寿樹

一般演題（ポスター） 11	ポスター会場（展示室1） 16:00～16:50
---------------	--------------------------

救護・救助

座長：横藤 壽（岩手医科大学 救急災害医学講座） 平間 孝則（仙南地域広域行政事務組合消防本部）

- | | |
|--------|---|
| P11-01 | 山岳救助活動での消防防災ヘリコプター連携時に生じた輸液処置中断の一事例
山形市消防本部 後藤 和也 |
| P11-02 | 山岳遭難者が横紋筋融解症を発症した症例
奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部 泉 径 |
| P11-03 | 船倉内低所墜落救助現場において心肺停止前静脈路確保を実施した症例
宮城県石巻地区広域行政事務組合消防本部 三浦 祐介 |
| P11-04 | 救急救命士の特性を活かした「救護ランナー」の活動を通して
置賜広域行政事務組合消防本部 南陽消防署 長沢菜津未 |
| P11-05 | 仙台国際ハーフマラソンにおける官民連携救護体制の構築と救護統計の推移
株式会社ファーストエマージェンシー 佐藤武諭毅 |

一般演題（ポスター） 12	ポスター会場（展示室1） 16:00～16:50
---------------	--------------------------

救命処置教育

座長：久下 淳史（山形市立病院済生館 救急科 脳卒中センター） 菊地 聡（塩釜地区消防事務組合消防本部警防課）
--

- | | |
|--------|--|
| P12-01 | 学校における AED 設置場所誘導表示の整備とその必要性に関する検討
能代山本広域市町村圏組合二ツ井消防署 藤原 一心 |
| P12-02 | 中学生に対する BLS 講習会の教育的効果の検討
— 前後比較調査 —
最上広域市町村圏事務組合消防本部 橋見 修一 |
| P12-03 | 胸骨圧迫トレーニング対応型三角巾の考案について
名取市消防本部 菅田 直幸 |
| P12-04 | 小学校教職員向け救命講習の実施が救命入門コース受講に与えた影響
仙台市消防局 鷹木 祐翼 |
| P12-05 | 救急救命士がメインで実施する院内 BLS 教育
石巻赤十字病院 医療技術部救急課 亀山 勝 |
| P12-06 | 名取市消防本部管内での入浴関連死の予防活動について
名取市消防本部 齋藤 颯太 |
| P12-07 | 「救急ご用心」カレンダーの作成と市民への配布について
あぶくま消防本部 山内 浩輝 |

一般演題（ポスター） 13	ポスター会場（展示室1） 16:00～16:50
---------------	--------------------------

単施設後方視研究

座長：佐藤 信宏（新潟市民病院 救急科）

- | | |
|--------|--|
| P13-01 | ECPELLA を導入した劇症型心筋炎の3例
八戸市立市民病院救命救急センター 野坂 侑矢 |
| P13-02 | 当院における90歳代の偶発性低体温症の臨床像と転帰の検討
八戸市立市民病院救命救急センター 佐々木雄作 |

- P13-03 当院での特発性食道破裂症例に関する検討
山形県立中央病院 救急科 柴田 健継
- P13-04 当院における急性バルプロ酸中毒7例の検討：積極的治療介入の指標について
仙台市立病院 細田 健斗
- P13-05 鈍的肝・脾損傷に対する repeat CT の有用性の検討
大崎市民病院 救急科 亀山 凌

一般演題（ポスター）14 ポスター会場（展示室1）16:00～16:50

救急看護

座長：板橋 智也（仙台市立病院 看護部 救命救急センター外来）

- P14-01 熱中症を繰り返す高齢患者への指導の一考察
東北医科薬科大学病院 救急センター 木村 優月
- P14-02 救急センターでの多職種協働が導く最適病床選択
救急看護経験の浅い看護師への教育効果を含めた事例報告
東北医科薬科大学病院 ICU 看護師 佐藤 大輔
- P14-03 救急外来看護師による帰宅時支援への取り組み
帰宅時支援スクリーニングシートを導入して
東北医科薬科大学病院 高山 聖子
- P14-04 緊急度・重症度判断のばらつき低減を目的とした情報可視化の試み：NEWS・JTAS を用いた運用効果と課題
公益財団法人 星総合病院 看護部 救急病棟 本田 圭
- P14-05 RI 病棟における急変対応教育の取り組みと課題
弘前大学医学部附属病院 高度救命救急センター 成田亜紀子
- P14-06 急性大動脈解離により緊急入院となった患者の家族への CNS-FACE II を用いた看護介入
東北医科薬科大学病院 ICU 浅井 健太

一般演題（ポスター）15 ポスター会場（展示室1）16:00～16:50

症例報告：心停止・呼吸停止

座長：小林 正和（大崎市民病院救急診療科 / 株式会社 CERCIT）
鳴海 秀一（あぶくま消防本部 巨理消防署）

- P15-01 LVAD（左室補助人工心臓）停止による CPA
気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部 菅原 真司
- P15-02 部活動中の17才高校生が CPA となった事案
鶴岡市消防本部 本間 雄太
- P15-03 脈なし VT を呈する傷病者に対し除細動不要と判定された症例
登米市消防本部 青山 一登
- P15-04 難治性致死性不整脈を呈したフレカイニド中毒に E-CPR が有効であった一例
温知会 会津中央病院 救命救急センター 遠藤 駿
- P15-05 救急搬送中一時的に呼吸停止した過換気症候群事案
置賜広域行政事務組合米沢消防署 高橋 涉

一般演題（ポスター）16

ポスター会場（展示室1）16:00～16:50

症例報告：循環器

座長：近藤 正輝（岩手県立中央病院 循環器内科）

- P16-01 ICT を活用した急性心筋梗塞症例における搬送判断の一例
弘前地区消防事務組合 澤田 亮
- P16-02 若年女性に致死性不整脈を認めた症例
郡山地方広域消防組合消防本部 矢吹 一真
- P16-03 蜂刺傷後にアナフィラキシーと急性冠症候群を合併し病態の判断に苦慮した一例
秋田市消防本部 坂本 樹海
- P16-04 長時間の腹部突き上げ法後に心筋障害を来し急性冠症候群との鑑別を要した一例
仙台市立病院 救急科 相田 遥
- P16-05 左上肢のしびれのみを主訴に救急搬送された急性心筋梗塞の一例
山形大学医学部附属病院救急科 渡邊 凌矢

一般演題（ポスター）17

ポスター会場（展示室1）16:00～16:50

症例報告：感染症・免疫異常・多臓器不全

座長：佐藤 精司（山形県立中央病院 救急科）

- P17-01 病態鑑別に苦慮した意識障害の一症例
登米市消防本部 海野 暁
- P17-02 気道緊急を伴う汎発性帯状疱疹の一例
国立病院機構 仙台医療センター 救急科 魚住 尚宏
- P17-03 ツツガムシ病による脳髄膜炎を来した1例
大崎市民病院 救急科 土屋聡一郎
- P17-04 十二指腸憩室穿孔術後の後腹膜で判明した後天性血友病 A の一例
福島県立医科大学 地域救急医学講座 長瀬 怜
- P17-05 関節リウマチ治療中のメトトレキサート増量後に好中球減少症と口腔粘膜炎を呈した1例
八戸市立市民病院救命救急センター 箕輪 啓太
- P17-06 縦隔腫瘍摘除術既往のある成人男性に発症した血球貪食症候群に対し免疫グロブリン製剤の投与が奏功した一例
みやぎ県南中核病院 救急科 野村 亮介

一般演題（ポスター）18

ポスター会場（展示室1）16:00～16:50

症例報告：代謝・内分泌・栄養障害

座長：石田 時也（太田西ノ内病院 救命救急センター）

- P18-01 ショック状態を呈する低血糖傷病者に対しブドウ糖投与するも意識障害が改善しなかった症例
置賜広域行政事務組合消防本部 高梨 優
- P18-02 下肢浮腫と紫斑で救急搬送され、食事歴から診断した壊血病の1例
独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 救急科 西尾 鴻明

- P18-03 自己尿摂取により著明な高 UN 血症と遅発性高 Na 血症を呈した一例
総合南東北病院 救急集中治療科 江口 翔吾
- P18-04 亜鉛製剤に起因した銅欠乏性貧血の1例
八戸市立市民病院救命救急センター 立川 諒太
- P18-05 多発膿瘍・菌血症の治療中、周術期に悪性症候群を発症した一例
新潟県立新発田病院 救急科 / 長岡赤十字病院 救急科 篠崎 紘希

一般演題 (ポスター) 19	ポスター会場 (展示室 1) 16:00~16:50
環境障害・中毒・その他の傷病	
座長：木下 秀則 (新潟県立新発田病院 救命救急センター)	

- P19-01 熱中症疑いで搬送後に全身の低温熱傷が認められた症例
仙台市消防局 青葉消防署 警防課 救急係 猪股 航平
- P19-02 生体温熱モデルを用いた深部体温シミュレーションに基づく熱中症要因の寄与評価
山形大学 工学部 理工学研究科 機械システム工学専攻 北村 昂輝
- P19-03 有機リン中毒における抜管判断の難しさ：Ⅱ型呼吸不全で再挿管となった1例
八戸市立市民病院 救命救急センター 八木 貴志
- P19-04 左肩の痛みを訴えた脊髄損傷傷病者が消化管穿孔であった症例
新潟市消防局 深滝 純平
- P19-05 心不全による胸水穿刺3日後に大量血胸となった1例
福島県立医科大学 地域救急医療支援講座 山崎 武瑠

東北救急医学会 ハンズオンセミナー

病院前救護から 救急外来診療までの 一気通貫シミュレーション

PROST
&
GrowSIM

今すぐ申込み



日付

2026. **6/13** 土

時間

10:00-12:00

場所

第4会場

料金

無料

定員

シミュレーション参加者
救急隊6名、医療従事者8名
(事前登録)

シミュレーション見学者
50名(当日参加可)

共催

株式会社CERCIT
レールダルメディカルジャパン株式会社

セミナー概要

指導者の負担少なく質の高い教育が行えることで好評な、救急隊向けのシミュレーション教育プログラム[PROST]と救急外来でのシミュレーション教育プログラム「GrowSIM」がコラボレーション！同じ患者を病院前から救急外来でどのように診療していくかを体験できる、画期的な一気通貫シミュレーション教育プログラムです。

病院前、病院内でどのように診療しているかを知ること、救急隊と病院医療従事者の相互理解も深まります。MC単位での勉強会などでも活用できます。

シミュレーション教育を始めたいけど、指導者がいない、時間が割けないなど、悩みのある方もぜひご参加下さい！

講師紹介



東北大学病院高度救命救急センター 助教
株式会社CERCIT 代表取締役

横川 裕大

救急医として現場で診療する傍ら、医療・教育の現場の課題から製品開発を行う株式会社CERCITで活動。

指導者や環境に依存せず、質の高い教育を誰でも受けられる社会を目指している。

学生・初期研修医必見 みんなで体験！東北救急

2026年6月13日(土) 14:00～16:30
仙台国際センター展示棟

エコー・気管挿管
ハンズオン



救急の必須手技を
体験してみよう

キャリア座談会



東北に住む若手救急医の
働き方に触れるチャンス

BLSスキル
チャレンジ



正しい心肺蘇生を
体験してみよう

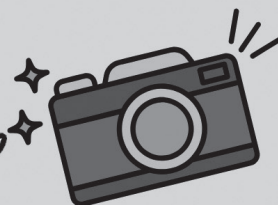
参加無料・要事前登録

本企画は、第40回東北救急医学会総会・学術集会内のイベントです。
学術集会の参加登録費用として、研修医3,000円がかかります（学生無料）
詳細な参加方法・実施時間のご案内は左のQR
コードに登録をいただいたメールアドレスに
当日までに送付いたします。

参加希望者は
こちらから！



フォトブースも
あるよ



提供：日本救急医学会 学生・研修医部会（SMAQ）東北ブロック